

日本生物学的精神医学会

会 員 通 信 第 48 号

目 次

1. 2007年度前期の国際学会発表奨励賞候補者の応募について	倉知正佳 (理事長)
2. 第29回日本生物学的精神医学会合同年会のご案内	小山 司 (第29回会長)

2007年度前期の国際学会発表奨励賞  
候補者の応募について

2007年前期（4月から9月）に開催される国際学会を対象として下記の要領で募集を行いますので奮って応募（推薦）して下さい。なお、評議員の先生方には推薦用紙が送付されます。

記

1. 規定は以下の通り
2. 推薦用紙、評価の参考となるもの（抄録、サーキュラー、学会プログラムなど）8部を同封し、下記事務局宛ご送付下さい。
3. 応募締切日 2007年6月30日（土）

送付先：〒162-0802 東京都新宿区改代町26-1  
三田村ビル  
有限責任中間法人学会支援機構内  
日本生物学的精神医学会事務局  
理事長 倉知 正佳

よび発表される研究内容については選考委員会が評価を行う。

4. 表彰 研究奨励賞は賞状および副賞とし、副賞は15万円とする。
5. 募集 募集は年2回行う。前期は当該年度4月から9月の間に、後期は当該年度10月から3月の間に開催される国際学会に参加する者を対象とする。
6. 選考
  - 1) 研究奨励賞を選考するために本学会内に選考委員会を設ける。
  - 2) 選考委員は理事・評議員より理事会で選出する。委員長は委員の互選により決定する。委員は6名とし任期は2年とする。再任は妨げない。
  - 3) 選考対象者と同一講座（大学以外の機関はこれに準ずる部局）に所属する選考委員は、その年度の選考には加わらないものとする。
  - 4) 選考委員会は受賞者を決定し、委員長は当該者なしの場合も含めて理事長に報告する。委員長は年会の際に開催される理事会に選考経緯および結果を、また評議員会に選考結果を報告する。

- 日本生物学的精神医学会国際学会発表奨励賞規定
1. 設置 日本生物学的精神医学会は規定により研究奨励賞（国際学会発表制度）を設ける。
  2. 名称 名称は、日本生物学的精神医学会国際学会発表奨励賞とする。
  3. 対象 原則として会員歴3年以上、応募時年齢35歳未満の会員で、国際学会に参加し、将来性のある優れた研究を発表する者に贈られる。対象となる学会お

付則（1）本規約は1999年4月22日より施行する。

第29回日本生物学的精神医学会  
合同年会のご案内

- 第29回日本生物学的精神医学会  
会長 小山 司
- 第37回日本神経精神薬理学会  
会長 吉岡充弘

会 期：2007年（平成19年）7月11日（水）～  
13日（金）

会 場：札幌コンベンションセンター  
〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条  
1丁目1-1

TEL：011-817-1010

FAX：011-820-4300

テーマ：Bridging Bench and Bed

事務局：第29回日本生物学的精神医学会事務局  
北海道大学大学院医学研究科精神医学分野

TEL：011-706-5160

FAX：011-706-5081

第37回日本神経精神薬理学会事務局  
北海道大学大学院医学研究科神経薬理学  
分野

TEL：011-706-5058

FAX：011-706-7872

学会ホームページ

<http://www.jtbpc.co.jp/BPNP2007>

プログラム

◎特別講演

7月12日（木）

・ H.Y.Meltzer (Department of Psychiatry,  
Vanderbilt University School of Medicine,  
Vanderbilt Psychiatric Hospital)  
「The special role of clozapine in the treatment of  
schizophrenia」

・ T.Sharp (Department of Pharmacology,  
University of Oxford)  
「Neurobiological effects of genetic variation in 5-  
HT transporter expression」

7月13日（金）

・ J.R.Calabrese (Department of Psychiatry,  
Case Western Reserve University)  
「Short-term and long-term research in bipolar  
depression」

◎シンポジウム

2007年7月11日（水）

シンポジウムタイトル

「ストレス関連動物モデルの神経科学」

司会

野村総一郎（防衛医科大学校精神科学）

武田弘志（東京医科大学薬理学）

シンポジスト

・丹生谷正史（防衛医科大学校精神科学）

「PTSD 動物モデルにおける小胞体ストレス誘導」

・井上 猛（北海道大学大学院医学研究科精神医学）

「恐怖条件付けにおける扁桃体セロトニンの役割」

・工藤耕太郎（東京大学精神科）

「ストレスとサイトカイン, neurogenesis（仮題）」

・朝倉幹雄, 金井重人, 田中大輔（聖マリアンナ  
大学精神科）

「慢性ストレスによるCRH-ノルアドレナリン神経  
相互の感受性亢進」

2007年7月11日（水）

シンポジウムタイトル

「統合失調症の病態進行・難治化と動物モデル」

司会

鍋島俊隆（名古屋大学医学部附属病院薬剤部）

西川 徹（東京医科歯科大学大学院精神行動医  
科学分野）

シンポジスト

・倉知正佳, 鈴木道雄（富山大学大学院医学薬学  
研究部神経精神医学講座）

「画像解析による統合失調症の病態進行の critical  
period」

・安部川智浩（北海道大学大学院医学研究科精神  
医学分野）

「統合失調症の病態進行, 治療抵抗性のメカニ  
ズムと神経保護について」

・馬場明道（大阪大学大学院薬学研究科神経薬理  
学分野）

「統合失調症の分子病態と神経ペプチド PACAP」

・遠山正彌（大阪大学大学院医学研究科機能形態学分野）

「統合失調症の分子機序」

・西川 徹（東京医科歯科大学大学院精神行動医学分野）

「動物モデルを用いた統合失調症の病態進行と難治化に関する分子の検索」

・鍋島俊隆（名古屋大学医学部附属病院薬剤部）

「難治性統合失調症状の動物モデルと治療薬の開発」

2007年7月11日（水）

シンポジウムタイトル

「AD/HD 研究の新機軸－基礎と臨床のクロストーク－」

司会

富樫廣子（北海道医療大学大学院薬学研究科薬理学講座）

齋藤万比古（国立精神・神経センター・国府台病院リハビリテーション部）

シンポジスト

・曾良一郎（東北大学大学院医学系研究科精神神経生物学分野）

「AD/HD 動物モデルとしてのドーパミントランスポーター欠損マウス」

・山口 拓（北海道大学大学院医学研究科神経薬理学分野）

「AD/HD モデル・幼若 SHRSP/Ezo の行動学的特性と薬理学的スペクトラム」

・渡部京太（国立精神・神経センター国府台病院児童精神科）

「AD/HD の薬物療法－アルゴリズム確立に向けて－」

・岩坂英巳（奈良教育大学教育実践開発講座）

「AD/HD に対する心理社会的治療－ペアレント・トレーニングと SST を中心に－」

2007年7月11日（水）

シンポジウムタイトル

「睡眠のメカニズムと不眠症治療の新展開」

司会

亀井千晃（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科薬効解析学分野）

大川匡子（滋賀医科大学睡眠学講座）

シンポジスト

・大川匡子（滋賀医科大学睡眠学講座）

「現代社会と睡眠障害」

・内山 真（日本大学医学部精神医学講座）

「不眠症の病態と不眠症治療の位置づけ」

・裏出良博（大阪バイオサイエンス研究所第2研究部・分子行動生物学部門）

「睡眠覚醒の分子機序」

・宮本政臣（武田薬品工業株式会社医薬研究本部）

「新規睡眠障害治療薬ラメルテオンの研究開発」

2007年7月12日（木）

シンポジウムタイトル

「情動と細胞新生」

司会

鈴木 勉（星薬科大学薬品毒性学教室）

齋藤利和（札幌医科大学医学部神経精神医学講座）

シンポジスト

・澤本和延（慶応大学医学部神経発生・再生学）

「成体脳における細胞新生と移動・成熟」

・米田幸雄（金沢大学大学院自然科学研究科薬学系）

「グルタミン酸と細胞新生」

・鶴飼 渉（札幌医科大学医学部神経精神医学講座）

「アルコールによる脳神経回路の異常：神経幹細胞を用いた修復の試み」

・成田 年（星薬科大学薬品毒性学教室）

「疼痛刺激による脳内神経幹細胞への影響とグリア細胞活性化の分子機序」

・中川 伸（北海道大学大学院医学研究科精神医学分野）

「ストレスと神経細胞新生」

2007年7月12日（木）

シンポジウムタイトル

「ミトコンドリア機能障害と精神神経疾患」

司会

加藤忠史(理化学研究所脳科学総合研究センター)  
佐野 輝(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
精神機能病学分野)

シンポジスト

・服部信孝(順天堂大学校脳神経内科)

「ミトコンドリア機能障害と神経変性」

・佐野 輝(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
精神機能病学分野)

「ミトコンドリア病の精神症状」

・鈴木克治(北海道大学大学院医学研究科精神医  
学分野)

「気分安定薬のミトコンドリアへの作用」

・富田博秋(東北大学大学院医学研究科精神神経  
生物学分野)

「精神疾患患者におけるミトコンドリア関連遺伝  
子発現変化～病態か、アーチファクトか?」

・笠原和起(理化学研究所脳科学総合研究センター)

「双極性障害におけるミトコンドリア機能障害」

2007年7月12日(木)

シンポジウムタイトル

「薬物依存-臨床応用への可能性」

司会

大熊 誠太郎(川崎医大・薬理)

和田 清(国立精神・神経センター・精神保健  
研究所・薬物依存研究)

シンポジスト

・鈴木雅美(星薬大薬品毒性学)

「脳内報酬系における視床下部由来神経ペプチド  
の役割」

・山田清文(金沢大・院・自然科学・薬物治療)

「組織プラスミノーゲン活性化因子による薬物依  
存の報償効果の制御」

・桂 昌司(川崎医大・薬理)

「精神依存における細胞内Ca<sup>+</sup>動態変化の解析と  
治療への応用」

・船田正彦(国立精神・神経センター・精神保健  
研究所・薬物依存研究)

「有機溶剤による精神依存形成メカニズムの解  
明-治療薬の可能性について」

・氏家 寛(岡山大・院・医歯薬総合・精神神経

病態)

「物質依存における発症脆弱性と臨床表現型の個  
人差はゲノム情報でどこまで予測できるか?」

・橋本謙二(千葉大・社会精神保健教育センタ  
ー・病態解析)

「覚せい剤関連精神障害に対する新しい治療薬と  
しての抗生物質ミノサイクリン」

2007年7月12日(木)

シンポジウムタイトル

「痛みと情動-「こころ」の病としての「痛み」  
メカニズム解明とその治療を目指して-」

司会

並木昭義(札幌医科大学麻醉学講座)

南 雅文(北海道大学薬学研究院薬理学研究室)

シンポジスト

・中井吉英(関西医科大学心療内科学講座)

「トータルストレスとしての慢性痛」

・福井弥己郎(滋賀医科大学医学部付属病院麻醉科)

「MRスペクトロスコピーを用いた慢性疼痛患者  
の前帯状回,前頭前野の神経機能評価の試み」

・仙波恵美子(和歌山県立医科大学第二解剖学講座)

「ストレスと痛み-脳による疼痛の制御」

・新倉慶一(星薬大薬品毒性学)

「慢性疼痛による脳内神経系とグリア細胞の変  
化:痛みによる情動変化の分子機構」

・南 雅文(北海道大学薬学研究院薬理学研究室)

「痛みによる不快情動生成の神経機構」

◎教育セミナー

7月11日(水)

・服部栄治(理化学研究所・脳科学総合研究セン  
ター・分子精神科学研究チーム)

「Psychiatric geneticsにおけるヒトゲノム情報の  
活用」

・村田純一(札幌麻生脳神経外科病院)

「Deep Brain Stimulationによる機能神経外科治療」

7月12日(木)

・川又 純(京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座臨床神経学)

「神経変性疾患のProteome解析」

・幸田和久(慶應義塾大学医学部生理学教室)

「RNA干渉とその神経科学への応用」

・油井邦雄(関西国際大学人間学部)

「覚せい剤精神病と統合失調症: behavioral sensitization, stress sensitization, neurochemical sensitization」

\*指定討論

・氏家 寛(岡山大学大学院医学系研究科精神神経医学病態分野)

「動物と人にみられる現象とその分子生物学的機序」

・鈴木 勉(星薬科大学薬品毒性学教室)

「行動薬理からみたsensitizationの様態」

### 参加事前登録

合同学会参加並びに懇親会参加申込について、

事前登録を実施いたします。当日登録より参加費が割引となっております。また、当日の混雑緩和などご理解いただき、出来る限り事前登録をご利用下さい。

#### 1. 登録料・懇親会費

	一般会員	一般非会員	学生会員	学生非会員	一般懇親会	学生懇親会
事前参加登録	10,000円	12,000円	4,000円	5,000円	5,000円	3,000円
当日参加登録	12,000円	4,000円	5,000円	6,000円	5,000円	3,000円

#### 2. 事前参加登録

登録開始: 2007年(平成19年)2月14日(水)

登録〆切: 2007年(平成19年)6月1日(金)

\*演題応募〆切とは異なりますので、ご注意ください。

\*締切日など変更事項については随時ホームページにてお知らせいたします。

※登録後の取消について

以下の通り返金いたします。

6月1日までのお申し出: 全額(100%)返金

6月15日までのお申し出: 50%返金

6月16日からのお申し出: 返金はありません

尚、返金は学会終了後となります。また、返金に際します諸経費は差し引きさせていただきます。

#### 3. 申込方法

郵便局備え付けの払込取扱票に必要事項(1)学会参加費種別(2)懇親会参加費種別(3)確認

書送付先住所・所属機関名・電話(4)氏名をご記入の上、該当の金額と合わせ、お近くの郵便局窓口よりお申し込み下さい。

尚、振込用紙はお一人一枚ずつにてご記入・ご使用下さい。

口座番号: 02700-3-43935

加入者名: 第29回日本生物学的精神医学会・第37回日本神経精神薬理学会合同年会

尚、振込手数料は恐縮ですが各自ご負担をお願いします。

会員の方には2月上旬に要項に同封して払込取扱票を送付しております。

#### 4. 確認書の送付

事前登録〆切後、学会の2~3週間前位に確認書を送付いたしますので、学会当日必ずご持参下さい。尚、郵便局での振込票半券が領収証となり

ますので、必ず保管をお願いします。

#### 5. 単位取得について

1) 日本薬剤師研修センター及び北海道病院薬剤師会における生涯研修制度 (3 単位)

単位取得ご希望の方は、日本薬剤師研修センターのホームページ (<http://www.jpec.or.jp/index.html>) から書式をダウンロードし、必要事項をご記入の上、日本薬剤師研修センターの方へ直接ご郵送下さい。

2) 日本精神神経学会における精神科専門医制度

取得単位：C 群

2 時間以下 10 点 2～4 時間 20 点

4 時間以上 30 点

ポイントを取得なさりたい方は、「精神科専門

医認定試験合格証 (ポイントカード)」をご持参ください。入退場時に研修制度デスクにてカードをご提示いただければ、所定の手続きを実施いたします。なお、詳細につきましては、日本精神神経学会ホームページ (<http://www.jspn.or.jp/>) の「精神科専門医制度規則」「精神科専門医制度規則施行細則」をご覧ください。

#### 6. 事前登録に関する問い合わせ先

合同年会登録事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目アーバンネット札幌ビル

JTB 北海道イベント・コンベンション営業部内

電話：011 - 241 - 1333

FAX：011 - 232 - 5272

E-mail：bnp2007@jtbpc.co.jp